

# 平成 28 年 黒部市教育委員会 9 月定例会 議事録

日時 平成 28 年 9 月 26 日 (月) 午後 1 時 30 分～15 時 00 分  
会場 黒部市役所 203 会議室

出席者 教育長 国香 正稔  
教育委員 大丸 勝男 (教育長職務代理者)  
教育委員 熊野 勝巳  
教育委員 川崎 正美  
教育委員 前田 潤  
教育部長 御囲 泰晃  
事務局次長・学校教育課長 鍋谷 悟  
生涯学習課長・ジオパーク推進班長 西中 雅博  
スポーツ課長・フルマラソン推進班長 魚谷八寿裕  
図書館長・図書館構想推進班長 中谷 松憲  
学校給食センター所長 椿 悟明  
学校教育課 学校教育班長 金山 努  
生涯学習課 主幹 川端左起子  
生涯学習課 主幹 佐々木隆一  
こども支援課主幹 中島 弘子  
学校教育課 課長補佐・庶務係長 神保 竜

欠席者 生涯学習課 社会教育班長 横山 栄人

(会議冒頭「市民憲章」朗唱)

教育長 只今から、黒部市教育委員会 9 月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「8 月定例会の議事録の内容について」訂正・質問等がありましたらお願いします。

(なし)

無いようですので、記載のとおりとし、私が署名いたします。

次に「教育長報告」をいたします。

## 1 所管事務の状況報告について

- (1) 姉妹都市根室市訪問 (8 月 27 日～29 日 根室市)
- (2) 第 34 回カーター記念黒部名水マラソン第 1 回実行委員会 (9 月 1 日 市役所)
- (3) 中学校体育大会激励巡回 (9 月 10 日)、小学校運動会激励巡回 (9 月 17 日)
- (4) 2000 年とやま国体アーチェリー競技開催記念第 16 回うなづき CUP (9 月 25 日 中ノ口緑地公園)

## 2 出席した会議等の概要報告について

- (1) 日本ジオパーク中部ブロック大会 (8 月 26 日 YKK 国際会議場)  
・中部ブロック内から約 350 人が参集し、各方面からの報告を受けました。
- (2) 富山県教育行政に対する要望事項策定委員会 (8 月 31 日 富山市役所)  
・県内市町村の教育長が集まり、県教委に対する要望について協議されました。
- (3) (仮称) くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会 (8 月 31 日 市役所)
- (4) 黒部市教育振興協議会 (8 月 31 日/9 月 15 日 市役所)  
・平成 27 年度事業について、一つ一つチェックいただきました。
- (5) 黒部市議会 9 月定例会 (9 月 5 日～27 日 市役所)

(6)第3回黒部市総合振興計画策定委員会（9月6日 市役所）

・来年度で第一次計画が終了することに伴う第二次計画の策定作業となります。

3 所管事務に関する問題・情報等について（児童・生徒及び教職員の安全・安心に関すること）

(1)児童生徒の事故等（1件）

<交通事故>

・9月12日（月）午前8時20分頃

中1女子生徒が部活動に向かうため自転車で走行中、交差点手前で右折しようとした際、後方から走行してきた自家用車に接触した。生徒に被害はなかった。警察が現場検証を行ったのち、双方が連絡先を交換し、示談の方向で連絡し合うことになった。

<熱中症による救急搬送>

・8月26日（金）午後0時頃

中1男子生徒が学校での部活動を終えて自転車で帰宅途中、荻生地内の路上で気分が悪くなり、道端にしゃがみ込んでいた。近所の住民が異変に気付き、母親に連絡したのち救急車を要請。市民病院へ救急搬送され、点滴治療により症状が回復。軽い熱中症との診断。血液検査も異常なし。午後4時頃に母親と一緒に帰宅した。

(2)不審者等の情報

<不審者情報>

・9月1日（木）午後6時50分頃

旧前沢小学校付近で、下校中の中1女子生徒が、見知らぬ男性から「こっちにおいて」と声をかけられた。生徒は走って逃げて被害はなかった。

・9月5日（月）午後4時頃

東三日市商店街で、下校中の小5女子児童が、見知らぬ男性に尾行されている気配を感じ、逃げると相手も早足でついてきた。児童は家まで走って帰り、被害はなかった。

<クマ情報>

・9月15日（木）午後4時25分頃

宇奈月町愛本トンネルの上の山の斜面で、下校中の中学生が目撃した。（成獣）

・9月15日（木）午後6時50分頃

阿古屋野トンネル付近の路上で、山中方向へ向かうのを地元住民が目撃した。（成獣）

(3)いじめ（8月報告分）

認知件数 小学校3件（解消済み）、中学校1件（解消済み）

(4)その他

全国学力・学習状況調査の結果の公表についてであります。本日現在、公表されておらず、来週には発表される見込みであります。

以上、教育長報告としますが、質問ありますか。

委員

名水マラソンの件ですが、来年度に向けた第1回実行委員会が開催されたようですが、以前、要望・提案していました市内児童生徒の参加に対する優遇措置等について検討されていますか。

スポーツ課長

第1回実行委員会では、来年の開催日やゲストランナーについて決定されました。ご提案の件については、組織内部会である総務部会が担当する案件であり、今後、実現可能な方策がないか、検討していく予定です。

委員	わかりました。
教育長	ほかにならないようでありますので、次第の5番、議案の審議に移ります。 「議案第19号 平成28年度教育委員会事務の点検・評価（平成27年度事業分）について」説明願います。
教育部長	P10、P11をご覧ください。P10は平成28年度教育委員会事務（平成27年事業分）の点検・評価についての議案であります。P11は教育振興協議会の能登会長からの答申であります。 内容は、別冊の平成28年度教育委員会事務の点検・評価報告書（案）のP1～P2に記載されているように、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき実施するもので、点検評価基準に基づき、事務局が自己点検評価を行ったものを、8月31日と9月15日の2回にわたり教育振興協議会において審議いただき、答申されたものを今回、議案として提案しております。 承認されれば学識経験者の意見を添えて、12月の市議会に報告するとともに、市のホームページ等で公表することとしています。 別冊資料のP6～P10に記載の「平成27年度黒部市教育の方針」に掲げる施策分野の個別事業を対象としており、事業数は59件であります。 所管別件数の内訳は、学校教育課27件、生涯学習課17件、スポーツ課11件、図書館2件、学校給食センター1件、こども支援課が1件となっています。 審議の結果は、期待以上の成果（100%以上の成果）が得られたAA評価は、8件、ほぼ期待通りの成果（80%～100%未満の成果）が得られたA評価は、48件、ある程度の成果（60%～80%未満の成果）が得られたB評価が、3件となっています。 以上であります。
教育長	質問ありますか。
委員	「豊かな体験活動推進事業」の自己評価は「A」だったが審議後に「AA」に格上げされている。その理由は何ですか。また、審議の中で、特に話題とされたことはありますか。
学校教育課長	評価の格上げについては、これだけすばらしい事業が継続実施されていることは、高く評価すべきとの意見があり、他の委員からも賛同の意見があり、採決において全会一致でAAとなりました。
スポーツ課長	このほか、「選手強化」の自己評価を「B」としていたが、審議の結果「A」に修正されています。理由は、大会等における順位は下がっているが、選手強化に向けた取り組みは、しっかりと行われており、結果だけで判断されるものではないとの意見があり、全会一致で「A」となりました。
教育部長	特に話題となった事項としては、“子どもたちの脳の活性化”に関して記述してはどうかという意見があり、個別事業「体力づくり」の項目の中で表現することとしました。
教育長	このほか“いじめの予防策”に関して意見がありました。教師が単に「いじめはいけません」と教えるのではなく、もっと別の方策を考えていくべきとの意見でありました。
委員	「英語サマーキャンプ」の件ですが、開催後に学校で、その成果を発表するなどの機会はありますか。
学校教育課長	特に実施していません。

教育部長	学校でできない体験を夏休みを利用して実施しているということです。
委員	要望ですが、「特別支援教育支援員（スタディ・メイト）事業」について、手厚い対応をしていただいていると思います。（小学校 24 人／中学校 1 人）今後、中学校にもさらに手厚い対応を望みます。
教育長	次に報告に移ります。「報告 1 平成 28 年度黒部市自治功労表彰及び黒部市表彰の被表彰候補者について」説明願います。
学校教育課長	<p>11 月 3 日（文化の日）に黒部市表彰式が予定されています。教育委員会として内申しました候補者の方々であります。</p> <p>自治功労表彰では、先般任期満了によりまして退任されました前教育委員長、公民館長を退任されました 7 名の方々を上申しております。</p> <p>黒部市表彰の一般功労では、「社会教育文化功労」の伝統行事の伝承の分野で 1 団体、同功労のスポーツの分野で 1 個人、「社会福祉功労」の学校医の分野で 4 個人が候補となっております。最終的には、10 月 3 日に開催される庁議で正式決定となります。</p>
教育長	<p>ご質問ありますか。</p> <p>（質問なし）</p>
教育長	次に「報告 2 黒部市議会 9 月定例会一般質問・答弁要旨（教育委員会関係）について」報告願います。
教育部長	<p>平成 28 年第 4 回黒部市議会 9 月定例会 一般質問及び答弁要旨であります。教育委員会に対しまして、個人質問として高野早苗、伊東景治、谷口弘義、山田文二、川上浩、辻靖雄議員の 6 人から 6 項目 17 点の質問をいただいております。</p> <p>そのうち市長答弁が 4 項目、教育長答弁が 11 項目、部長答弁が 2 項目でありました。一問一答方式による質問は、谷口、川上議員の 2 人でありました。それでは簡単に概略を説明します。</p> <p><b>【質問議員】</b> 高野早苗  <b>【質問件名】</b> 北方領土返還運動の取組みについて  <b>【質問要旨】</b> (1) 北方四島の歴史、文化、生活はこれからも引き継がれていくべき大切な社会教育だと思うが今回の式典に参加されての所見。  <b>【答 弁 者】</b> 教育長  <b>【答弁要旨】</b> 市内中学校では、社会科の授業に加え、主に 3 学年の総合的な学習の時間を活用したアクティブ・ラーニングの手法での学習を展開している。元島民の方を招き、講演会を開催したりして、北方領土問題に対する関心を深めている。また、「根室市中高生友好のかけはし事業」による生徒の相互交流や生徒の現地派遣も、北方領土に対する認識を深める貴重な機会となっている。</p> <p><b>【質問議員】</b> 伊東景治  <b>【質問件名】</b> 黒部の教育と文化芸術を通じた地域活性化について  <b>【質問要旨】</b>  (1) 次世代の学校創生の中で、アクティブ・ラーニングが予算化されるようであるが、その目的、効果、展開は。  (2) 現在芸文協を中心にして開催されている芸術・芸能等の分野を含めて、黒部市総合芸術祭として、年間を通して開催してはどうか。  (3) モーツァルト音楽祭について現在の運営のあり方と、今後の資金的な見通しは。</p>

(4) 北方領土の学習の機会に、根室が取り組んでいる合唱曲「銀河鉄道の夜」を黒部の合唱に取り入れてはどうか。

【答 弁 者】 教育長

【答弁要旨】

(1) アクティブ・ラーニングは学ぶ側の能動的な参加を取り入れた様々な指導・学習方法の総称。アクティブは能動的、ラーニングは学習であり、子どもたちが能動的に、自ら学ぶ、いわば学習の理想の姿を示す言葉になる。導入目的は、急変する社会に対応できる力、実社会で活用できる汎用的な能力をつけるということにある。効果は、授業へ参加する姿勢・気持ちの変化、脳の活性化といってもよいと考える。自分との関わりを感じ自分事として考えるようになることも期待されている。具体的には、教室内のグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク、ペア・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法であり、以前から積極的に行われている。富山県ではアクティブ・ラーニングがかなり普及していると認識している。

(2) 市内の芸術文化の発表の場としては、6月に黒部市芸術文化協会による「芸術文化祭」が、秋には、市芸術祭として市の美術展、演劇公演を開催されている。また、生涯学習の発表の場として、中央公民館と各地区公民館まつりのほか、コラーレで生涯学習フェスティバルを開催している。年間を通した黒部市総合芸術祭の開催については、各種事業の実態も鑑みながら、開催団体からのご意見をお聞きし、市全体として芸術文化活動の普及・振興がさらに発展するよう検討してまいりたい。

(3) モーツァルト音楽祭は、芸術に対して熱い情熱をもった地元の有志ボランティアにより平成22年に発足し、音楽を通じて文化振興や地域の活性化、賑わいの創出や黒部の芸術文化の多様性に大きく貢献している魅力ある一大音楽イベントとなった。年々、県内外から多くの参加者や観客が訪れている。今後も、音楽祭が、地域の文化振興や活性化の発展につながるよう、教育委員会としても支援に努めていきたい。

(4) 北方領土を題材とした映画を鑑賞や合唱に取り組むことは、若い世代に北方領土問題を知る・考えるきっかけとして意義深いと考える。しかし、現在、限られた総合的な学習の時間で行っている北方領土学習は、調査活動を柱とした問題解決型の学習というスタイルをとっており、今すぐに合唱を付加することは、厳しい現状と捉えている。

黒部市小学校音楽会での全体合唱や各校の候補曲に推奨すること、また中学校独自で開催している合唱コンクールの選択曲として導入することは可能と考えている。

【質問議員】 谷口弘義

【質問件名】 学校プールについて

【質問要旨】

(1) 保護者から「学校のプールの汚れが目立つ。更新などの整備が必要。」との要望がある。今年度、石田小学校のプールが更新されると聞いている。昭和50年代につくられたプールもある。今後の更新予定はどうか。

【答 弁 者】 市長

【答弁要旨】

(1) プールの更新は、既存プールを改修する方法で整備を進めている。建設年度が新しい桜井、宇奈月小学校を除く市内7小学校の内、25年度から、たかせ、若栗、荻生小学校と順次整備を進めてきた。今年度は石田小学校プールに着手する。今後、中央、生地、村椿小学校の3校の改修を行う予定。プール改修は、大きな費用負担が想定され、中長期的な計画と予算の確保が必要であり、劣化状況を精査した上で、計画的に整備していく。

【質問要旨】

(2) 更衣室の換気が悪く蒸し暑い。床が滑りやすいと、指摘があった。換気設備のない更衣室がある。換気扇の設置状況はどうか。換気扇の設置が必要と考えるが。

(3) 保護者から、「こどもの肌がかぶれる症状が出ることもある。水が臭うときがあるとこどもが言っている」との声が寄せられた。プールには塩素が注入されているが、その測定方法は決められているのか。

(4) 保護者から、「プール内に青藻が目立つことがある」との声が寄せられた。シーズン中の清掃と水の入れ替えは必要と考える。清掃と水の入れ替えの指針はあるのか。せめて1回くらいは水の入れ替えが必要と考えるがどうか。

【答 弁 者】教育長

(2) 9小学校のうち生地、村椿、荻生、若栗小学校の4校は更衣室に換気扇がない。未設置で運用してきた理由は、着替える間の短い時間の使用であること、主に低学年は教室で着替えていること、窓の換気で対応していたことによる。しかし、学校によっては人の目線により窓を開けにくい事情もあり、未設置の4校については今後、更衣室の構造を調査の上、換気扇の設置を検討していく。

(3) 文部科学省が定める「水泳プールに係る学校環境衛生基準」の「1 リットルあたり 0.4 mg以上、1.0 mg以下」という基準に適合する塩素濃度を保つよう、毎日数回試薬を使って塩素濃度を測定・記録し、必要に応じて塩素剤を投入するなど、水質管理している。引き続き、安全で衛生的なプールの管理に努めていく。

(4) 学校環境衛生基準に基づき、水を清潔・安全に保つよう努めている。藻が発生した場合は、軽度の場合、大量に発生した場合に応じて、水の入れ替えや清掃を行っている。今後も、学校と連携し管理を徹底していく。

【質問議員】山田丈二

【質問件名】小中学校再編について

【質問要旨】

(1) 部活動(中学校)に派遣されている外部指導員の実態は。

(2) 「次世代の学校」指導体制実現構想とは(特に部活に関して)。

【答 弁 者】教育部長

【答弁要旨】

(1) 運動部にはスポーツエキスパートという名称で、鷹施中学校6名、高志野中学校7名、桜井中学校8名、宇奈月中学校6名、計27名配置している。文化部には教科外活動非常勤講師という名称で鷹施中学校に2名、高志野中学校2名、桜井中学校2名、計6名配置している。

(2) 文部科学省が示した「次世代の学校指導体制の在り方について」では、次世代の学校として、質の高い授業や個に応じた重点的な学習指導により、これからの時代に必要な資質・能力を保障すること、特別な配慮を必要とする子供たちの自立と社会参加、それぞれが持つ能力を最大限に伸長すること、「地域とともにある学校」への転換を掲げている。そして、この次世代の学校の創生に必要な教職員定数の充実を図ることが記されている。部活動に関しては、この構想に盛り込む事項として、教職員に対する休養日の設定など、部活動の適正化に向けた取組を進めつつ、土日の部活動手当を引き上げることが挙げられている。

【質問要旨】

(3) 部活の競技力向上に向け、外部指導員への期待(思い)は。

【答 弁 者】教育長

【答弁要旨】経験豊富な外部指導員の指導により、部活動の活性化を図り、生徒の競技力の向上や連帯感を育むことができ、大変有効であり、外部指導員のより良い指導環境を学校側から提供することが必要と考える。また、外部指導員の活用は教職員の部活動指導の負担軽減にも寄与しており、さらには地域の皆様とのつながりを深めるといった観点からも、役割は大きいと考えている。

【質問議員】川上 浩

【質問件名】2020年世界ジオパーク認定に向けた今後の取組みについて

【質問要旨】

(1) 民間主導の立山黒部ジオパーク協会とそれを支える県東部9自治体で組織する支援自治体会議がどのように関わり合いながら、世界ジオパーク認定に向けた取組みを進めてきているのか。

(2) ユネスコブランド化への新たなハードルとはどのようなものか。そのためにはこれまで以上にどのような活動が求められるのか。

(3) 2020年認定を目指したロードマップを示されたい。支援自治体会議の会長として、さらに一步踏み込んだリーダーシップが求められるのではないかと。

【答 弁 者】市長

【答弁要旨】

(1) ジオパーク活動を積極的に後押しすることが重要と考え、県東部9市町村でつくる立山黒部ジオパーク支援自治体会議は、県と共に財政支援や連携事業などを行ってきた。現在、2020年の東京オリンピックまでに世界ジオパーク認定を目指しており、世界認定の申請事務を支援するため、黒部市及び富山市から各1名の計2名の人的支援も行っている。本市では、立山黒部ジオパークの拠点施設として位置づけている地域観光ギャラリーで、ダイナミックな自然が黒部にあることを紹介し、もう一つの拠点施設である吉田科学館でも、ジオパークを学習できるよう今春リニューアルしたデジタルプラネタリウムなどの活用を考えている。

(2) 世界ジオパークは、世界的な価値がある地質遺産や包括的な運営組織と運営計画、説明看板の整備や情報の発信、国際的なネットワークづくりを基本とした機能が必要であると示しており、厳密な評価やユネスコの使命への貢献など、ハードルが高くなったと認識している。国際地質科学ジオパーク計画のマッキーバー事務局長からは、8つの世界ジオパークをもつ日本に対し、途上国のジオパーク推進支援などの国際貢献を強く求める発言があり、まずは立山黒部ジオパーク協会で先進ジオパーク訪問や国際会議など、様々な機会を通じて情報収集し、世界認定に向けた課題について整理し、協会と協議しながら、行政としての取り組みを推進していきたい。

(3) 一般的にユネスコ世界ジオパークで認定されるためには、世界に申請するための国内審査と、その後の本審査を受けることになる。ユネスコの正式プログラムとなったことから、ユネスコの総会承認が新たに追加され、申請から認定までの期間が1年半から2年間に延びている。認定に必要な課題に対して、協会の取り組みに呼応しながら、支援自治体会議の会長として他市町村との連携を進め、世界認定されるよう頑張りたい。

【質問議員】辻 靖雄

【質問件名】「8.6広島平和記念式典」に初めて出席されての所感は。

【質問要旨】

(1) 出席しての所感は。

(2) 子供達への平和教育に対する思いは。

【答 弁 者】教育長

【答弁要旨】

(1) 初めて参加し、ようやく原爆と、きちんと向き合えたことに感謝している。

(2) 戦争で核兵器が使われた結果は、悲惨で悲しいもので、絶対に核兵器を使用してはならないことを訴え、平和を願っている。子ども達への平和教育への思いとしては、国際教育と平和教育との融合などを考えている。

このほか、都市建設部が作成した山田丈二議員の「統合された桜井小学校の通学経路の安全確保について」の質問に対する答弁と、総務企画部が作成した橋本文一議員の「(仮称)くろべ市民交流センター建設について」の質問に対する答弁については、参考までに記載していますので後ほどご覧いただくこととして説明は省略させていただきます。

以上であります。

教育長

質問ありますか。

(質問なし)

教育長	次に「報告3 平成29年度保育所・こども園・幼稚園の入所受付けについて」報告願います。
こども支援課主幹	平成29年度中における幼稚園、こども園、保育所等に入所を希望される方の入所受付を開始します。入所申込み書類等は10月12日から各施設及び市役所窓口にて配布を開始し、受付期間は10月24日から11月10日としております。 新規入園、入所希望者向けに集中受付日を設け、こども支援課の職員が各園に出向き受付対応をすることとしております。 さくら幼稚園につきましては、10月25日に集中受付日を設定しております。 なお、入園受付につきましては、広報くろべ10月号に掲載の他、市のホームページ、ケーブルテレビで周知する予定になっております。以上です。
教育長	質問ありますか。  (質問なし)
教育長	次に、「報告4 課等の事業報告(経過・予定)について」であります。学校教育課から順に報告願います。
学校教育課長	[経過事業] ○8月27日～29日 根室市訪問(根室市) ○8月31日 富山県教育行政に対する要望事項策定委員会(富山市) ○8月31日・9月15日 黒部市教育振興協議会(市役所) ○9月5日～27日 黒部市議会9月定例会(市役所議場) ○9月6日 第3回黒部市総合振興計画策定委員会(市役所) ○9月10日・17日 中学校体育大会・小学校運動会(各校) ○9月26日～30日 社会に学ぶ「14歳の挑戦」(事業所) ・95事業所にて実施します。  [予定事業] ○10月12日 職員出前講座：中学校の統合について(たかせ小学校) ○10月13日 東海北陸六縣市町村教育委員会連合会理事総会、富山県市町村教育委員会連合会第2回研修会(富山市) ・教育長職務代理者は、理事のため「理事総会(13:30)」から出席いただきます。教育長及び教育委員の皆様は、県連合会の研修会を兼ねた「講話(15:40)」からの出席となります。当日は、公用車にて私が随行する予定です。 ○10月21日 黒部市小学校音楽会(コラーレ)
生涯学習課長	[経過事業] ○8月26日 日本ジオパーク中部ブロック大会(YKK国際会議場) ・中部ブロック内11地域のジオパークから参加いただくとともに立山黒部ジオパークの会員、企業、県や構成9市町村、地域住民の皆様、合計約350名にご参加と報告をいただいております。 ○8月27日～29日 姉妹都市提携40周年記念「黒部で第九を歌う会」派遣事業 ・合唱団員53名、ソリスト1名、伴奏者2名の計56名と随行で市職員1名を派遣しております。28日には、黒部市、根室市の両合唱団と釧路交響楽団などによる記念コンサートが開催されました。 ○9月10日～22日 第11回黒部市少年少女発明くふう展(吉田科学館) ・各学校で選考された小学校139点、中学校27点、合計166点が展示されておりました。 ○9月10日 第2回歴史講座「愛本の勿橋を三奇橋のひとつとして遺すために」(歴史民俗資料館)



- ・貴堂巖氏を講師に迎え、講演会が開催されました。26名の参加がありました。
- 9月24日～10月2日 第11回黒部市小中学校児童生徒科学作品展（吉田科学館）
- ・各学校で選考された小学校55点、中学校26点、合計81点が展示されています。まだ、期間中でありますので、ご覧いただければと思います。
- 9月24日 黒部市PTA連絡協議会の「親学び講座」研修会（中央公民館）
- ・約80名参加がありました。
- 9月24日 歴史民俗資料館の第12回特別展（歴史民俗資料館）
- ・黒部峡谷鉄道株式会社の小橋一志氏を講師に迎え、講演会が開催されました。約60名の参加がありました。

〔予定事業〕

- 9月29日 第1回くろべ男女共同参画プラン策定委員会（市役所）
- 10月7日 第8回黒部市女性議会本会議（市役所議場）
- 10月26日 市指定無形民俗文化財「生地たいまつ祭り」（生地地区・新治神社）
- 10月28日～11月1日 第11回黒部市芸術祭の美術展（コラーレ）
- ・お手元に美術展のチラシと29日の表彰式のご案内文書を配布しております。

〔その他〕

- 各公民館まつり
- ・10月15日から12月18日にかけて、中央公民館、地区公民館の公民館まつりが開催されます。教育委員の皆様には、ご都合がよろしければ、お近くの公民館まつりをご覧いただきたいと思います。

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 9月1日 第34回カーター記念黒部名水マラソン第1回実行委員会（市役所）
- ・来年度大会に向けた最初の実行委員会となり、開催日や特別ゲストなど重要事項について決定されました。開催日は、植樹祭の関係で、初めてとなる6月第一週の開催とし、ゲストランナーは、本年に続き来年も高橋尚子さんを招致することで決定しております。
- ・市内児童生徒の参加費に関する件につきましては、組織内部会での詳細協議を経まして、第2回以降の実行委員会で詰めていくこととなります。
- 9月14日 ジュニアサッカー選抜チーム海外派遣激励会（市役所）
- ・NPO法人のサッカースクールから推薦された中央小学校の児童2名が、中国に派遣されます。
- 9月21日 第71回国民体育大会、第16回全国障害者スポーツ大会出場選手激励会（市役所）
- 9月25日 2000年とやま国体アーチェリー競技開催記念第16回うなづきCUP（中ノ口公園）
- 9月25日 カターレ富山市町村サンクスデー「黒部市の日」（富山市）
- ・今回は、滑川市と魚津市との合同実施となり、会場では、それぞれの特産品のPRや観客動員など、3市連携のもと行われました。

〔予定事業〕

- 10月1日 元気とやまウォークラリーin黒部（市総合公園）
- ・富山県の事業として市内で開催されます。
- 10月2日 秋季区民体育大会（市内12地区）
- 10月10日 エブリバディスポーツデイ（総合体育センター）
- 10月16日 第11回市民体育大会陸上・大運動会（宮野運動公園陸上競技場）
- ・雨天の場合は、団体競技のみが総合体育センターで開催されます。
- 10月22日～24日 姉妹都市スポーツ交流事業（総合体育センター等）
- ・バドミントン競技が開催されます。22日に黒部入りし24日に黒部を離れますが、23日の午前に競技を行い、夕方には歓迎レセプションを予定しております。教育委員の皆様には、後日、ご案内させていただきます。

図書館長

〔経過事業〕

- 8月31日 第2回(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会(市役所)
- 9月1日～30日 9月おすすめ
  - ・みんなでおつきみ:50冊(図書館)
  - ・おじいちゃんおばあちゃんの絵本特集:70冊(宇奈月館)
- 9月6日～28日 「親子・家族で考える防災」展:120冊(図書館)
- 9月7日～10月16日 「体とココロのメンテナンス」展:130冊(宇奈月館)

〔予定事業〕

- 10月1日～30日 10月おすすめ
  - ・身近な乗り物・鉄道(図書館)
  - ・よみきかせ絵本特集(宇奈月館)
- 10月27日 第3回(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会(市役所)

〔その他〕

- フェイスブックの状況[9/25現在]
  - ・“いいね”(7,080人)、アクセス件数(37,394人)、海外アクセス(5カ国)
- あかちゃんタイムの状況・・・毎週火・土:午前9時～正午[8/31現在]
  - ・利用者 火曜+土曜:1,556人、その他曜日:1,570人、合計3,126人。
  - ・あかちゃんタイム利用率:49.7%
- 土曜よみきかせの状況・・・毎週土曜[9/24現在]
  - ・開催日数109回、参加者1,066人(子ども588人)、参加者平均10人/1回

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 8月30日 調理・洗浄業務委託業者選考説明会(学校給食センター)
  - ・2業者から申込がありました。
- 9月1日 2学期学校給食開始(幼稚園、小中学校)
- 9月26日 社会に学ぶ「14歳の挑戦」受入(学校給食センター)
  - ・本日から桜井中学校から2名、鷹施中学校から2名を受け入れております。

〔予定事業〕

- 9月27日 調理・洗浄業務委託業者選考(プロポーザル審査会会議)
- 9月30日 黒部地場産学校給食の日(幼稚園・小中学校)
  - ・全5回中の2回目として開催予定です。(7月、9月、10月、11月、12月)

教育長

質問ありますか。

委員

根室とのスポーツ交流事業への出席は、競技、歓迎レセプションの両方ですか。  
また、今回のメンバーの中に根室市の教育委員の方がおられますね。

スポーツ課長

両方についてご案内させていただく予定です。  
根室市の教育委員は、競技の責任者として来市されます。

教育長

ほかにありますか。(なし)  
次に「報告5 その他(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想の検討状況について」説明願います。

教育部長

(仮称:くろべ市民交流センター建設基本構想の検討状況について)  
去る8月31日に開催されました第2回(仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会において、情報提供した別紙資料で説明いたします。

資料1の「建設基本構想（修正案）第1章～第2章2-1まで」については、前回の定例教育委員会にお示ししましたが、策定委員会のご意見を踏まえ修正したものであります。これについては、策定委員会として確定することになっております。

資料2の「第2章2-2～第3章の素案」については、各担当部署の総務課、図書館、生涯学習課、こども支援課からそれぞれ説明したところ、次の意見がありました。

- ・基本コンセプトの「市民の創造性を涵養する知の泉」について、「涵養」という言葉は一般的には理解されにくいのではないかと。「育む」という言葉に修正をお願いしたい。
- ・基本方針の①の「今までにない」と「新たな」は重複した表現でないか。
- ・「新たな価値を生み出し」とあるが、それがどこに記載されているのかわからない。
- ・基本方針の内容がわかるよう補足説明的な記述があっても良いのではないかと。
- ・図書館に求められる機能をもう少し詳しい書き込みがあったほうがよい。
- ・運営上ボランティアの力を借りることから、ボランティア確保の記述が必要。
- ・団体同士の交流を支援する機能が求められるとあるが、意味がわかりにくい。
- ・図書館に求められる機能の記述に、運営面のことが記載されていない。
- ・ハードに加えソフトも重要。運営面をどう考え何を前提とするのか記載すべき。
- ・ハードの費用が重要視されがち。ソフトの費用面も考慮して構想をつくるべき。
- ・「市民の文化や歴史をつなぐ活動に役立つ図書館を目指す」の項目の中に、「誰でも学べる学習室」とあるが、学習室の確保も必要だと思うが、先般の新潟中央図書館の視察でもあったように、最近の図書館は窓際にひとりで学習できるスペースを確保するところが増えてきている。そのような配置計画を設計に反映してほしい。
- ・黒部市は北方領土返還運動を積極的に取り組んでいる土地柄でもあり、北方領土に関する本のコーナーがあってもよい。
- ・「市民の暮らしに役立つ図書館を目指す」とあるが、「新しい時代に対応した図書館を目指す」とした方が良いのではないかと。
- ・「子育て支援施設に求められる機能」の記述の中で、「子育て最中の保護者が育児サロンなどで他の親子連れと交流し、…」とあるが、メルシー内にある子育て支援センターとの兼ね合いはどうか。市民交流センター内に移設するのであれば、利用実績などの資料提供をすべきである。

といった意見が出され、次回（10月27日）の策定委員会までに修正等を加えることとしております。教育委員の皆さんからもご意見等あれば修正に反映できるよう調整したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

- 教育長 質問ありますか。
- 委員 基本的には、複合施設の方で進めていくということですか。
- 教育部長 議決案件となっておりますが、橋本議員の質問に対し市長は、その考えを変えるつもりはないと答弁されています。
- 委員 「ビジネス視点の拠点」という記述があるがどういうことか。
- 教育部長 商工会議所で検討されているが未確定。施設に入居する場合は、応分の負担をいただく旨、市長も発言されています。
- 教育長 ほかに無ければ、最後に「その他事務連絡等」について、事務局から申し上げます。
- 学校教育課長 （今後の教育委員会日程について）  
○教育委員会10月定例会  
【日時】10月26日(水) 13:30／【会場】201会議室  
○教育委員会11月定例会

【日時】 11月25日(金) 13:30／【会場】 203会議室

○総合教育会議

【日時】 11月25日(金) 15:30／【会場】 203会議室

教育長

委員には、日程調整についてお願いします。以上で、本日の会議を終わります。

傍聴人

なし

議事録調製

学校教育課課長補佐 庶務係長 神保 竜

平成28年10月26日

署名人 黒部市教育長 国香 正稔